



# RS232レベル変換アダプター(品番ACC-0296-RS232) 説明書

## 概要

RS232レベル変換アダプター(品番ACC-0296-RS232)はインターシリアルRS232送受信IC ICL3232を使ったRS232レベル変換アダプターで、CMOSロジックレベルの入出力をRS232レベルの入出力に変換します。  
LCD表示付赤外線リモートコントローラ送信部(品番IR-0294L-TX)又はLCD表示付赤外線リモートコントローラ受信部(品番IR-0294-RX)のRS232シリアルポートを本機のCMOSロジックレベル側に接続すると、PCからテキストの入力が可能になります。電源電圧は3V-5VでPIC側から供給されます。

## RS232シリアル通信の設定

XPの場合、RS232シリアル通信プログラムとしてハイパーターミナルが用意されている。すべてのプログラム>アクセサリ>通信>ハイパーターミナルと選択しハイパーターミナル画面を開く。市外局番を聞いてきたらそれを入力する。機能の設定の画面で適当な名前(例えばTEL)を入力し、アイコンはデフォルトのままOKをクリック。  
接続の設定の接続方法でCOM1を選択しOKをクリック。  
ポートの設定の画面でビット/秒を300、データビットを8、パリティなし、ストップビット1、フロー制御なしと選択しOKをクリックするとTEL-ハイパーターミナルのファイル画面が開く。

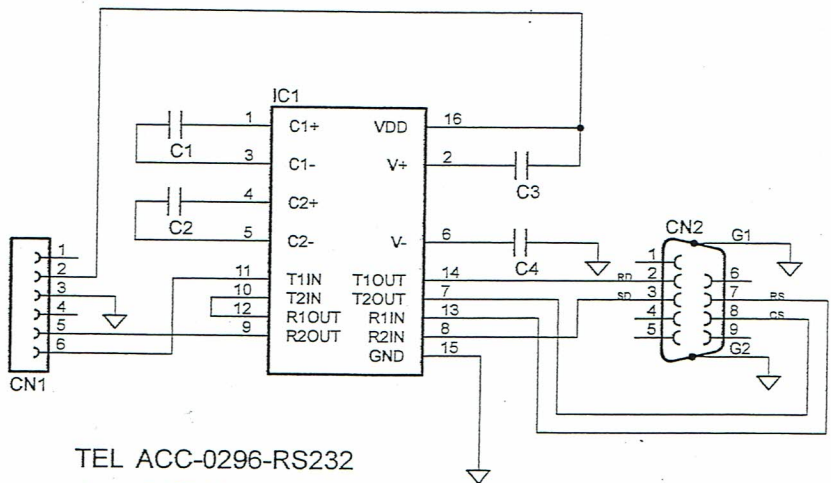
## RS232ケーブルの接続

9ピンD-SUBケーブル(別売)を使ってPCのシリアルポートを本機CN2に接続。次に本機CN1をリモコン基板のCN4RS232に差し込む。  
電源電圧は3V-5Vで、パワーはリモコン側から供給される。

## テキストの入力と変更

1. リモコンのMENUスイッチを押しながらキーパットのSW15を押すとRS232TXTモードに入る。
2. キーパットのいずれかのキー(例えばSW16)を押すとPC側に"ENTER 8 CHARACTERS OR LESS AND PUSH Enter KEY"とユーザープロンプトが表示される。
3. PCのキーボードから8文字以内の英数字(大文字でも小文字でもよい)のテキストを入力し、PCのキーボードEnterキーを押す。
4. リモコンLCD表示器に上記テキストが表示される。
5. リモコンMEMORY(SW3)を押しながら入力/変更したいキーを選びキーパットのEnterキーを押すと"INMEMORY"と表示されテキストの入力/変更が完了する。
6. 引き続きテキストの入力/変更する時は、キーパットのいずれかのキー(例えばSW16)を押すとPC側に"ENTER 8 CHARACTERS OR LESS AND PUSH Enter KEY"とユーザープロンプトが再び表示される。
- 3.4.5. を繰り返す。
7. 入力文字を間違えた場合、リモコンのRESET(SW1)を押し1.からやり直す。
8. また操作を間違えて永久待ちになった場合も、リモコンのRESET(SW1)を押し1.からやり直す。

ポート(BAUD RATE)300ビット/秒、  
データビットを8、パリティなし、  
ストップビット1、フロー制御なし



## RS232レベル変換アダプター(品番ACC-0296-RS232) 回路図

### 部品表

|                 |                   |    |
|-----------------|-------------------|----|
| IC1             | ICL3232           | 1個 |
| CN2             | 9ピン D-SUB<br>(メス) | 1個 |
| 8mmネジ、ナット、ワッシャー |                   | 2組 |

エレクトロニクス・キット  
(有) 谷岡電子  
〒164-0003 東京都中野区  
東中野1-51-13  
大島ビル第一別館402  
☎ (03)3366-4552